

2011

★第12号★

鈴鹿医療科学大学 同窓会 会報

2011年10月20日発行
発行：鈴鹿医療科学大学同窓会 事務局
〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町1001-1
鈴鹿医療科学大学内
FAX 059-383-9666
E-mail mail@sums-aa.com
WEB http://www.sums-aa.com/

第4回 ホームカミングパーティのお知らせ

毎年恒例となりました鈴鹿医療科学大学卒業生対象のホームカミングパーティを開催いたします。
当日は、大学祭も開催されていますので、皆様お誘いあわせの上ぜひご来場ください。

■日時：2011年11月12日(土) 15:30～17:00

■場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパスB講義棟ラウンジ

※会費は無料です。また13:30より放射線技術科学科支部主催の卒業生講演会も実施されますので
ぜひご参加ください。

★詳細はホームページをご覧ください★

第3回 鈴鹿ホームカミングパーティ開催

同窓会では、卒業生を大学に招き、教職員との交流・親睦を深め、また卒業生どうしの情報交換や交流により卒業生のネットワークづくりを目指して、2008年度に初めて“ホームカミングパーティ”を開催しました。

今年は碧鈴祭初日の11/5(土)にB講義棟ラウンジにて開催され、卒業生とご家族約80名と教職員7名が参加し、碧鈴祭とともに大変盛り上がりました。パーティではビンゴゲームやゲーム大会など、参加型のイベントを多く取り入れ、出席された卒業生と

ご家族皆様どうしの交流を深めることができました。去年よりもさらにアットホームなイベントとなったように思います。

ホームカミングパーティ後半より開催された医療栄養学科卒業生による講演会では、管理栄養士や学校栄養士として活躍されている卒業生6名にお話ししていただきました。講演会後は栄養学科卒業生・在校生を含めた栄養学科同窓会意見交換会も開かれました。

来年もホームカミングパーティを開催いたします。卒業生の皆様、来年度以降もホーム

カミングパーティにご参加いただき、懐かしい大学のキャンパスで交流の輪を広げていきましょう。



第21回碧鈴祭のお知らせ

毎年実施されている碧鈴祭が今年も開催されます。開学1年目から実施され今年で第21回となります。学生スタッフの奮闘で、例年パワーアップしています。皆さまお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

■開催日：2011年11月12日(土)～13日(日)

■場 所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス

■主なイベント：よしもとお笑いライブ(時間未定)、海賊戦隊ゴーカイジャーショー
福島ボランティア報告写真展、学科発表など



古屋かな恵さん
(医療栄養学科10期生)



医療栄養学科10期生の古屋です。本年度より母校の医療栄養学科で勤務することとなり、毎日新鮮な気持ちで過ごしています。自分のいた頃と比べると、校舎や施設が増改築され、学部・学科も増え、正に“医療大学”という名にふさわしい環境が整ってきています。その一方で、自分が学生として過ごしていた時期を思い出す、鈴鹿ならではの雰囲気は所々に残っているので、懐かしくなった方はいつでも大学へお越し下さい。さて私は、後輩でもある学生さんにとって見本となる先輩…には、まだまだ到底及ばぬ力量ですが、学生指導に熱心な先生方と共に、学生さんの夢を実現する手助けができるよう努力したいと思います。大学も創立20周年を迎えました。多くの卒業生が様々な分野でご活躍されていることと思います。それに引き続き、これからも優秀な後輩達を鈴鹿から送り出していきますので、どうぞ宜しくお願いします。

小川新平さん
(鍼灸学科4期生)



鍼灸学科4期生の小川です。
現在私は、本校付属の鍼灸センターに勤務し、臨床1年目ということもあって新鮮な毎日を送っています。
さて、6月に同期と集まり、学生時代の話や近況報告で盛り上がりました。卒業してから日は浅いですが、友人との交流を通して友人の大切さを再確認する事が出来ました。現在、同期や先輩、後輩に会いたい気持ちで一杯です。同窓生の皆さん、鈴鹿に来られた時は大学にお立ち寄りください。是非お会いしましょう！

長太のどかさん
(医療栄養学科15期生)



医療栄養学科15期生の長太（なごう）です。

先輩、同期生、後輩の皆様、お元気でしょうか。私は大学を卒業後、本学大学院に進学し、修士課程を修了して今年度より医療栄養学科の助手として着任いたしました。学生から教える立場となって180度目線が変わり、見慣れたはずの教室でも初めて来たような感覚で新鮮さを感じながら日々勤務しております。学生時代に所属していた少林寺拳法部にも顔を出していますが、後輩達の活き活きした姿を見ると自分も活性化され、良い刺激をもらっています。医療栄養学科は従来の管理栄養コースに加え臨床検査コースが増設され、より検査の知識を持った管理栄養士の養成が可能となり、さらに充実した学科となりました。大学も図書館が増築されたり自動ドアになったりと大きく変わってきてとてもおもしろいです。卒業生の皆様、近くにお越しの際は是非とも大学に立ち寄ってみてください。また、同期生を含め私を御存知の方々、研究棟2Fにいますのでいつでも遊びに来てください。連絡もお待ちしております。

小川真理子さん
(放射線技術科学科15期生)



05生、06生の皆様。お元気ですか。

2学年にまたがり浮いた存在だった私も、地元埼玉の大学病院2年目放射線技師として元気に過ごしています。

部門、関連施設共に多く、覚えることはまだまだ山積みで1人前とは到底言えませんが1年半経って“自分の場所”をようやく確立出来てきたように感じます。

関東は同窓生も少なく、鈴鹿を懐かしく思うこともありますがそこは狭い業界、思わぬところで思わぬ顔に出会えるのも楽しみのひとつとなっています。

また皆様の元気な顔を見ることが出来るのを心待ちにしています。

去る、平成22年11月6日(土)に10期生 野田博晃さんの音頭により医療栄養学科同窓会を開催しました。前半の部では管理栄養士で活躍されている卒業生として、1期生 秦いづみさん、4期生 松田有希子さん、10期生 野田博晃さん、11期生 水谷泰子さん、13期生 飯田健史さん、15生 小堀結加さんに講師として来て頂き、卒業生同士の情報交換ならびに在校生への仕事に対する心構え等を講演してもらいました。在学学生、卒業生を合わせて100名程が聴講に訪れ、先輩や後輩達の生の声に真剣に耳を傾けていました。

後半の部の全体会には40名程の卒業生や先生方が集まりました。久々に会う卒業生の顔に先生方は思い出話に花を咲かせ、卒業生達は同級生と旧交を深めていました。ビンゴゲーム等を行い、盛況のうちに閉会となりました。

早いもので医療栄養学科も20期生を迎えています。700人以上の卒業生が世に出て活躍していることを思うと、この価値ある資源を医療栄養学科の発展の為に有効利用させてもらうことが使命だと考え「鈴鹿医療科学大学 医療栄養学科管理栄養士コース同窓会」を立ち上げました。研究会やプチ同窓会など小さい催しから大きい催しまで、何かやってみたい、やりたい卒業生は是非とも下記の同窓会事務局まで連絡を下さい。

最後に、講演してくれた卒業生の皆さん、そして今回の同窓会を取り仕切ってくれた野田君に感謝申し上げます。

**【連絡先】**

〒510-0293

三重県鈴鹿市岸岡町1001-1

鈴鹿医療科学大学内

「鈴鹿医療科学大学 医療栄養学科管理栄養士コース同窓会」事務局
担当 ■ 大槻

連絡先 ■ 059-383-8991

E-mail ■ eiyouhn@suzuka-u.ac.jp

トレーナー育成プログラム始動

2019年に三重県で全国高校総体が開催予定であることから、県内におけるトレーナーの増員・育成を目的として、本年4月から三重陸上競技連盟と本学の協力により、トレーナー育成プログラムが実施されました。本育成プログラムは、学生さんにトレーナーに必要なスキルや知識を習得するための初期セミナーやフィールドワークの場を提供しています。また、これら初期セミナーやフィールドワークへの参加実績により三重県陸上協会認定トレーナー（A級、B級、C級）を取得する事ができます。

参加学生数：29名（鍼灸学科、理学療法学科）



初期セミナー（テーピング講座）



フィールド活動

参加学生の感想

近藤 啓機さん
鍼灸学科 4年生

初めてのフィールドワークでは、非常に緊張してしまいあまり選手と会話することが出来ませんでした。しかし、フィールドワークの参加回数が増え、場慣れしていくにつれて、会話はもちろんのこと、テーピングの技術の向上やトレーニング方法等について少しずつ選手にアドバイスできるようになり、選手との距離感が縮まっていることを実感しました。将来は、プロサッカー選手をサポートしたいと思っています。どこでも、どの選手とも信頼関係を築けるような、そんなトレーナーになることを豊富として今年1年間の活動に臨んでいきたいです。

山戸 勝道さん
鍼灸学科 3年生

育成プログラムの初期セミナーとフィールドワークを通して、トレーナー活動に必要な不可欠な知識や選手への問診・触察・処置などを実践的に行っています。選手への処置は、まだまだ私自身納得できるものではなく後悔ばかりが残っていますが、この活動によって将来的にスポーツトレーナーとして活動したいという意欲が非常に強くなりました。このような活動を提供していただいた、鈴鹿医療科学大学、先生方、トレーナーステーションを利用してくれた選手達に非常に感謝しています。

中国研修

3月21日から26日までの6日間、鍼灸学科の学生23名が中国を訪れ、本学と協力協定している天津中医薬大学で本場の鍼灸や漢方について研修しました。付属病院では、「1日に約1,500人の患者さんを伝統中医学（鍼灸と漢方が主）だけで治療する」とのことで、日本とは異なり鍼灸治療が非常に重んじられている様子を体験し、学生の研修にも熱が入りました。また研修期間中には漢方の調剤見学をした後、本場の薬膳料理を体験しました。最終日には修了式が行われ天津中医薬大学から修了証を授与されました。



北京中医薬大学病院にて集合写真



脈診講座

参加学生の感想

小西 信行さん
鍼灸学科 4年生

中国研修は6日間という短い期間でしたが、素晴らしい体験になりました。日本にはない脈診のシュミレーターや舌の模型を用いた脈診・舌診の講義を受けることができ、中国ならではの体験をすることができました。中国では日本と比べて、患者さんが鍼灸治療を受け入れていて、病院で勤務する鍼灸師と鍼灸外来目的の患者さんの数がすごく多い事に驚きました。将来は、鍼灸師として病院に勤めたいと考えているので、病院に勤めたら、日本で中国のように鍼灸が普及するように活動していきたいです。

村井 久予さん
鍼灸学科 4年生

中国研修を通して、鍼灸学の原点である中国と日本の手技の違い（鍼管を使わずに身体に鍼を刺入する方法など）を実際に見学・体験できたことは、非常に良い経験となりました。また、中国は歴史のある国なので、観光や食事についても堪能することができました。一週間ほどの研修でしたが、この経験を機に鍼灸により興味を持てたと感じています。

東日本大震災のボランティアに参加しました！

6月10日(金)から12日(日)の3日間、鍼灸センターのスタッフが東北地方太平洋沖地震の支援ボランティア活動に参加しました。11日は岩手県大槌町、12日は岩手県釜石市の避難所を訪問しました。

■参加者(鍼灸)：浦田学科長、金原センター主任、奥山(センタースタッフ)、加藤(センタースタッフ)

6月11日 中日新聞記事

奥山 敬太

(鍼灸学科4期生：センタースタッフ)

震災後から既に3ヶ月が経過していましたが、現場は未だ災害の跡が残っており想像以上の被害でした。実際、道路の整備はされてはいるものの、がれきの撤去が全く進んでいないという状況でした。避難所での支援ボランティア活動は、はり

治療やMT温灸(練りもぐさを入れた筒状の温灸機を使用しツボを温めながらマッサージを行う治療法)を1人15分程度行いました。限られた短い時間での治療でしたが、少しでも被災者の方の疲れを癒し笑顔になってもらえるように心掛けて治療を行いました。治療前は口数の少なかった被災者の方も、治療後には笑顔で「ありがとう、気持ちよかったよ。」と声を掛けてくださり、鍼灸師1年目の私にとって大きな心の支えとなりました。今回のボランティア活動を通じて、本当に困っている人達の気持ちを知ることができ、鍼灸師として成長することができたと実感しています。



奥山敬太さん(左)、加藤舞さん(右)

加藤 舞

(鍼灸学科4期生：センタースタッフ)

被災地の被害状況は凄まじいものでした。街はガレキでいっぱい、津波の被害、津波の威力がどんなものだったのか、3か月経っていても感じることができました。

そんな状況の中で鍼灸治療をさせていただけたことは、とても貴重な経験になりました。

最初は不安な気持ちでいっぱいでしたが、いざ治療を始めてみると2日間で30人以上の方に来ていただきました。「気持ち良かったよ」「ありがとう」と言われるたびに、私の方が元気をいただいているように感じました。そして今度は、私の治療が被災者の方に元気を与えられるように頑張りたいと思いました。その為にも、今後も震災ボランティアを続けていきたいと思っています。

支部報告

放射線技術科学科同窓会からのお知らせ

皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今年の大学祭初日(11月12日(土))には、放射線技術科学科同窓会行事として卒業生講演会を開催することを予定させていただきました。

また、講演会後は、ホームカミングパーティを予定しております。

なお、本講演会およびホームカミングパーティいずれも、放射線技術科学科のみならず全学科卒業生の皆様にご出席いただけます。卒業生皆様に置かれましては、お誘いあわせの上、ぜひご出席いただき、お互いの再会を喜び、親睦を深め、懐かしいひとときを楽しんでいただきたいと思います。

講演会では、様々な業種へ就職された卒業生の近況について、講演を依頼しております。

第一期生は卒業後15年以上が過ぎ、職場での悩みなども様々ではないかと思います。卒業したての若手技師の皆さんから中堅技師の皆さん、あるいは現在ご家庭での重責を担っていらっしゃる卒業生の皆様まで、同業種あるいは世代間での交流の機会になれば幸いです。

ご多忙中と存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席ください。

■第一部 卒業生講演会

日時 平成23年11月12日(土) 13:30~15:30

場所 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパスB棟3513教室

講演者 第1期生~第15期生まで数名の方。(司会は武藤が担当します。)

■第二部 ホームカミングパーティ

日時 平成23年11月12日(土) 15:30~17:00

場所 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパスB棟ラウンジ

会費 無料 (ビンゴ大会も開催予定です。全学科卒業生の皆様どうぞご参加ください)

大学案内

大学院について

大学院は、昨年度に保健衛生学研究科から、医療科学研究科に改組しました。これにより、従来の放射線技術科学科、医療栄養学科、臨床工学科、医用情報工学科に加え、理学療法学科、医療福祉学科、鍼灸学科の卒業生にも学んでいただける環境を整えた大学院となりました。

社会人の方でも働きながら修了できるよう配慮をしています

す。特に診療放射線技師の方には、東京サテライトコース（場所：東京都港区浜松町 世界貿易センタービル31階 日本放射線技師会事務所内 月1回土日開講）も設けています。現在、大学院在籍者のうち、7割の方が社会人です。興味のある方は、本学HP、大学院学生募集要項等をご覧ください。

2012年度（平成24年度）入試概要

下記の日程で2012年度（平成24年度）入試を行いますので、ご家族やお知り合いに受験を考えられている方が見えたら、宜しくお願いします。

●学部入試日程

入試形態	試験日
推薦入試1期	11月16日(水)
推薦入試2期	12月10日(土)
推薦入試3期	3月15日(木)
一般入試A日程	1月27日(金)
一般入試B日程	3月2日(金)
センター利用方式・前期	独自試験なし
センター利用方式・後期	
第2回 編入学試験	2月11日(土)

●大学院入試日程

入試形態	試験日
Ⅱ期	2月11日(土)
Ⅲ期	3月10日(土)

※入試科目・出願期間・試験会場等詳細につきましては、平成24年度学生募集要項をご覧ください。

資料請求・お問い合わせは

鈴鹿医療科学大学
入学課

tel. 059-383-9591 (直通)

■ <http://www2.suzuka-u.ac.jp/nyushi>

■ E-mail nyushi@suzuka-u.ac.jp

※大学案内・募集要項等のご請求は、電話・メール・ホームページ上にて受付けております。
(送料とも無料) お気軽にお問い合わせください。

編集後記

猛暑だった夏が過ぎ、ずいぶん秋を感じるようになり、大学でもあちらこちらでキンモクセイの香を感じる季節となりました。キンモクセイの花言葉の一つに「変わらぬ

魅力」とあります。いつまでも魅力のある母校であり続けてほしいと願いながら、同窓会の活動も続けられたらと思います。(ま)